

優先交渉権者選考審査基準

No.	審査項目	評価項目	詳細・着眼点	配点
1	企画提案書	事業者の計画策定に対する考え方と姿勢	仕様書に基づき、その目的や条件等を理解した提案となっているか。	5
2		業務内容についての提案	本市の現況や本市を取り巻く環境の変化などを的確に把握するための考え方や基礎調査の手法について具体的な提案がされているか。	5
3			本市の現総合計画を検証し、課題を明確にするための有効な考え方や具体的な手法について優れた提案がされているか。	5
4			市民アンケート調査など、市民意向を的確に把握するための考え方や具体的な手法について優れた提案がされているか。また、市民意向の把握に関して、留意、調整すべき点が明確に提案されているか。	5
5			効果的に意見を集約し、適切に計画に反映できる市民会議(ワークショップ等)とするための考え方や具体的な手法について優れた提案がされているか。	5
6			基本構想の策定に向けての考え方や手法について優れた提案がされているか。また、策定支援方法が具体的に提案されているか。	10
7			実施計画の策定に向けての考え方や具体的な手法について優れた提案がされているか。また、策定支援方法が具体的に提案されているか。	10
8			新総合計画が実効性のあるものとなるよう、施策体系のあり方や達成目標・指標の設定等、新総合計画の進行管理の考え方や手法について優れた提案がされているか。また、支援方法が具体的に提案されているか。	10
9			総合計画審議会及び庁内策定委員会の運営に関する支援方法が具体的に提案されているか。	5
10			総合計画書の本編や概要版の原稿作成に関する支援方法が具体的に提案されているか。	5
11			パブリックコメントの実施支援方法が具体的に提案されているか。	5
12			その他、総合計画策定に関し、独創的で具体的な提案がなされ、それらが実施可能であるか。	5
13	業務実施体制調書	配置人員等	支援体制に関し、総合計画策定の豊富な経験を持つ管理責任者及び担当者が業務量に応じて適切に配置され、役割が明確で市の負担を軽減するような提案がされているか。	5
14	業務工程表	業務工程等	適切な業務工程と役割分担が具体的に提案され、それらが実施可能であるか。	5
15	プレゼンテーション	説明能力	プレゼンテーションに当たり、業務知識を十分に活かし、ポイントをおさえた分かりやすい説明や質疑応答への的確な対応がされているか。	5
16	見積書	見積額	見積額(税込)について相対的に評価する。 ※全企画提案者中最低見積額を満点とし、その割合で按分して評価 配点10点×(最低見積額÷提案見積額) ※小数点以下は切り捨て	10
合 計				100

採点	配点	特に良い 特に優れている	良い 優れている	普通	やや劣る	劣る
	5点	5	4	3	2	1
	10点	10~9	8~7	6~4	3~2	1

(見積書の採点を除く)